

住まいるニュース

Vol. 73

住まいのあったか冬支度

四季の変化は私たちの生活に豊かな彩りを与えてくれますが、春夏秋冬を通じて気温の差が大きい日本においては、住まいの作り方だけではなく、暮らし方にも工夫が必要です。どうしたらもっと快適に、もっと省エネに、さらに環境にも優しい方法で、暖かく冬を過ごすポイントをご紹介します。

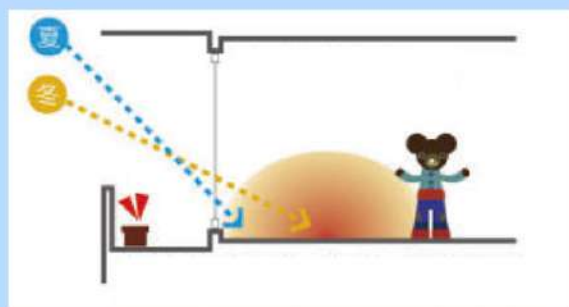
その1. 日差しを取り入れる

おひさまの力を利用しよう！

おひさまの光で部屋を暖める「ダイレクトゲイン」に挑戦！

ダイレクトゲインとは

太陽熱を壁や床に直接受け、熱を蓄えること。冬は太陽高度が低いので、家の奥まで光が入ります。



1. 日中はカーテンを開け、日没後は閉めるといった簡単な行為でできる取組みです。
2. 窓の前の樹木に日が遮られる場合は、邪魔する部分の枝を少し剪定しておきましょう。
3. 夏は、日が遮れるようにすだれや日よけシェード等を利用しましょう。

その2. 蓄えた熱を逃がさない

窓から熱が逃げるのを防ごう！



1. 厚手&長めのカーテンを使って、カーテンの下の隙間からも熱が逃げるのを防ごう。

★ 窓ガラスに注目

ガラスとガラスの間に動かない空気層を作ることで熱が伝わるのを防ぐ「複層ガラス」や、今ある窓の室内側にもう一つの窓を作る。「内窓」も熱が逃げるのを防ぐ工夫の一つ。冬だけじゃなく夏の日差しにも効果的。




その3. 冷たさを取り除く

触って冷たいところを減らそう！

触って冷たいと感じるところを減らすのも、体から熱が逃げるのを少なくす、あったか効果があります。



部屋の中を「冬仕様」に変えてみよう！

-  座布団・クッションを、ダイニングの椅子やデスクの椅子にも敷いて、感じる冷たさを和らげよう。
-  カバーをベッドやソファなど、素肌が触れる家具も冬仕様に。フェルト素材がオススメです。
-  カーペットなど床の上に1枚敷くだけで、暖かさが増します。

他にも、住まいのあったか冬支度の方法は色々ありますが、一番基本になるのは、自分や家族にとって暖かくて快適だと感じる室温の目安を知っておくこと。また、湿度コントロールも大切です。

そのために、温度計・湿度計を設置するのを忘れなく！



建設中現場のご紹介



H様邸(丹波市)



H様邸(福知山市)



T様邸(福知山市)



H様邸(丹波市)



S様邸(福知山市)



N様邸(丹波篠山市)



K様邸(丹波篠山市)



S様邸(福知山市)



Y様邸(福知山市)



I様邸(福知山市)



O様邸(福知山市)



O様邸(丹波篠山市)



T様邸(福知山市)



冬に適した掃除



今回の担当は、
広報
淵川智代
です。

ステイホームでお家にいる時間が長い今こそ、家の中をキレにお掃除。家にある物に「お疲れさま」の気持ちを込めて掃除をすると、自然と丁寧に作業したくなるから不思議です。

楽しく掃除をして、心もお部屋もスッキリ。そして皆さんにとって新しい年がより幸福な一年になりますように♪



年末は大掃除の季節ですが、寒さの到来とともに、屋外の掃除や水仕事はどうしても億劫になるものです。

しかし掃除には、季節ごとに気をつけたいポイントがあり、それを押さえておく役立ちます。さらに冬は冬に適した掃除があります。冬は気温と湿度が低く、空気も乾燥しがちです。そのような冬ならではの掃除ポイントをご紹介します。

1. 冷蔵庫の掃除



冷蔵庫の中を掃除するためには、食品を取り出さなくてはなりません。冬は気温が低いので、中の食品を取り出しておいても痛み/スジも低く、安心して掃除できます。

掃除のついでに、賞味期限の切れているものや、開封してから日が経ち過ぎているものがないかチェックしておく、冷蔵庫の中がすっきりと片付きます。

冷蔵庫の中は清潔なようですが、食品の液が漏れるなどしてべたついていることも多いものです。汚れを放置していると

雑菌が繁殖することもありますので、除菌用アルコールスプレーをキッチンペーパーなどに含ませ、パーツを取り外して冷蔵庫の中を拭きましょう。

2. 窓の内側掃除



冬の朝は窓が結露で濡れやすいので、毎朝水気を拭き取っている方が多いのではないのでしょうか。乾いたタオルで結露を拭き取った際に、窓の内側も掃除しておきましょう。結露を拭いた後のタオルを、そのまま雑巾などの汚れ落としに使うと便利です。

冬に窓の外側を掃除するのは億劫ですが、内側なら窓を開けずに掃除できるので寒くはありません。寒い季節は、窓の内側だけ掃除しましょう。

3. ドアノブの拭き掃除



家族みんなが手で触れるのに、汚れが見えにくいので掃除を忘れがちなのがドアノブです。ドアノブに素手で触れるため、ウイルスや雑菌が付着しているかもしれません。付着していたウイルスや雑菌は、ドアノブに触れた人の手から口、そして体内へと侵入してしまいます。冬はウイルス性の感染症が流行しやすいので、他の季節以上に除菌を意識してはなりません。

■未来を担うゼロエネルギー住宅

ウイズ
-With-

省エネの工夫で消費エネルギーを減らし、使うエネルギーは自ら創り出す。究極のエコロジー住宅です。



LINEからチャット感覚でお問合せ・カタログ請求

